

# 世界史B 近現代 9 イタリアの統一

サルデーニャ王国 首都( )1 ピエモンテ州

立憲王政 ヴィットーリオ・エマヌエーレ2世(1820~78 位1849~61サルデーニャ王61~78イタリア王)

カミッロ・( )2❖a(任1852~61)首相兼外相

┌産業の振興や国家の近代化=教育の充実、交通網の整備、軍隊の近代化

└( )3戦争に参加=イタリア統一に向けて有利な国際関係構築をめざす

┌1858年ナポレオン3世と( )4の密約❖b

❖a---1810年( )5占領下のトリノ生まれ。1852年サルデーニャ王国首相。1855年修道院を解散し土地を国有化。1861年イタリア王国初代首相。同年マラリアで死去。「イタリア統一の三傑」

❖b---イタリア独立戦争に協力する代わりにナポレオン3世は( )6❖c=「ニッツァ」、サボォア=「サヴォイア」両州の併合を要求し、カブルが承認。プロンビエールはフランスの保養地。

❖c--B.C.5世紀( )7人の建設。交易都市ニカイア。B.C.154年ローマが占領。中世にはプロヴァンス公爵領。近世にはスペインやサボォイア家に帰属。1804年住民投票で( )8に帰属するが、1815年パリ条約=フランス領を1790年の時点に戻す=でサボォイア家(サルデーニャ王国)に割譲。

## イタリア統一戦争

1859年 サルデーニャ王国→( )9=ロンバルディア、ヴェネツィア支配=に宣戦

┌サルデーニャ・フランス連合軍→オーストリア軍をやぶる

└「( )10の戦い❖d」など

❖d---イタリア北部の町。伊・仏12万人対奥10万人。それぞれ1万7千人、2万2千人の死者。激戦の後オーストリア軍撤退。スイス人アンリ・( )11❖eは地元の人とともに負傷兵の救護活動を行う。

❖e---1864年( )12条約成立。赤十字国際委員会設立。1901年第一回ノーベル平和賞。「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、( )13である。人間同士としてその尊い生命は救われなければならない。」 デュナン「ソルフェリーノの思い出」

ナポレオン3世→オーストリアと( )14講和(サルデーニャの強大化を恐れる)

┌サルデーニャ→( )15のみを得る

└中部イタリア諸国→臨時政府成立→人民投票でサルデーニャへの( )16を決定

## 1860年 中部イタリア併合

フランスは戦争支援の代償として( )17とニースを要求

→中部イタリア諸国の併合をフランスが承認する代償としてフランスに割譲。

## イタリア王国成立

1860年 シチリアの反乱に乗じてジョゼッペ・( )18❖f(1807~82) 赤シャツ隊=千人隊を編成シチリア・ナポリを占領→両シチリア王国(スペインブルボン家)を滅ぼしサルデーニャ王に献上。

1861年 ( )19を首都としてイタリア王国(1861~1946)が成立

ヴィットーリオ=エマヌエーレ2世をイタリア王(位1861~78)とする

❖f---「イタリア統一の三傑」1807年( )20生まれ。船乗り。青年イタリアに参加。ピエモンテの反乱に失敗しブラジル、ウルグアイで分離運動に従事。1848年帰国し「ローマ共和国」防衛戦で敗北。1850年アメリカへ。54年帰国しサルデーニャ軍に加わりオーストリアに勝利。1860年シチリアの反乱に千人の義勇兵(赤シャツ隊)を率いて参加。シチリア軍を破り9月7日( )21入城。米南北戦争ではリンカーン大統領から北軍司令官の要請。ガリバルディは即時奴隷解放を就任の条件とし、ワシントンは断念。普仏戦争では「フランスの自由を守れ」とフランス第三共和制を支持して義勇軍で参戦。余生ではいかなる勲章や見返りも拒んだ。

1866年 普墺戦争→( )22の同盟国❖gとして参戦。

オーストリア領( )23を併合

❖g---フランス、オーストリアを統一の障害と見る点で、イタリアとプロイセンの利害が一致。

1870年 普仏戦争→フランス軍がローマから撤退 イタリア軍はローマ教皇領など併合

1871年 ( )24に遷都 →イタリア統一

┌教皇は「( )25の囚人」と自称し、王国と反目を続ける。

└( )26イタリアには国民意識がなかなか浸透せず、経済的格差=イタリアの南部問題=も残る。

┌イタリアはその後も( )27❖h・( )28❖iなどの地域を「未回復のイタリア」とよんで併合を要求し続ける。

❖h---オーストリア、イタリアにまたがるティロル地方の南部。神聖ローマ帝国のティローロ伯領に由来。

❖i---14世紀ヴェネツィアの脅威によりオーストリア公に併合を求め、その領有する自由港となる。

1885年 アフリカ紅海沿岸の( )29を占領、植民地化。

1896年 アドワの戦いでエチオピアに敗れる。

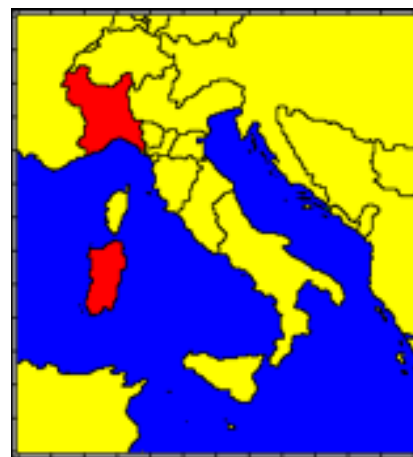
( )30共和国 イタリア半島中東部 現存する最古の共和政体国家

1631年 教皇ウルバヌス8世により独立承認。

1815年 ウィーン会議で独立を再確認。

1849年 オーストリア軍に敗れたローマ共和国指導者の( )31を匿う。

1862年 イタリア統一への功勞により、イタリア王国と友好善隣条約。独立を再確認。



サルデーニャ王国



イタリア(1796)



イタリア王国



カブル



ガリバルディ



赤シャツ隊とシチリア王国軍の戦い



アンリ・デュナン

- ・中部 ・南部 ・単独 ・併合 ・人間 ・ナポリ ・ローマ ・トリノ(2) ・ニース(2) ・デュナン ・カブル
- ・南チロル ・クリミヤ ・ギリシャ ・フランス(2) ・トリエステ ・サヴォイア ・プロイセン ・ジュネーブ
- ・エリトリア ・サンマリノ ・ガリバルディ(2) ・ヴェネツィア ・オーストリア ・ヴァティカン
- ・ロンバルディア ・プロンビエール ・ソルフェリーノ